

協働パイロット事業

**公開プレゼンテーション（審査会）参加団体アンケート**

以下の各項目において当てはまるものにつけてください。

各設問に理由・意見等の記載欄を設けてありますが、書ききれない場合は、最終ページの自由記載欄をご利用ください。別紙添付でもかまいません。

問1. 募集時期・期間は適切だったと思いますか？

説明会を3月初、4月末の2回に分けて静岡、清水の2箇所ずつで実施。募集期間は5/6～6/31。

- 適切だった
- もっと準備期間が欲しかった
- 準備期間はもっと短い方が良かった
- その他

理由・意見等 記入欄：

問2. 募集にかかるPR方法は適切だったと思いますか？

情報誌パートナー1面に記事として掲載し説明会の約一ヶ月前に市内400市民活動団体に郵送。及び市広報紙、HPに掲載

- 適切だった
- 新聞等でもっと広く募集すべきだ
- その他

理由・意見等 記入欄：

問3. 応募資格は適切だったと思いますか？

市内の特定非営利活動法人および構成員10名以上・活動歴1年以上の団体

- 適切だった
- NPO法人に限定すべきだ
- 企業や個人も参加できるようにすべきだ
- その他

理由・意見等 記入欄：

問4. 募集要項及び企画提案書書式等はわかりやすかったと思いますか？

- わかりやすかった
- わかりにくいところがあった

理由・箇所等 記入欄：

問5. 委託金額の設定は適切だったと思いますか？

協働パイロット事業：自由(50万円以内)・課題(50万円以内)

適切だった                      安すぎる                      高すぎる

もっと自由な金額設定ができるようにすべきだ                      その他

理由・意見等 記入欄：

問6. 公開プレゼンテーション当日の進め方は適切だったと思いますか？

持ち時間：プレゼン5分・質疑応答8分・準備片付け7分

適切だった                      時間が足りなかった                      その他

理由・意見等 記入欄：

問7. 審査方法は適切だったと思いますか？(はいいくつでも)

書類が形式的に揃っているかどうかをみる事前審査      公開プロポーザル      非公開審査委員会

適切だった

初めにアイデアだけをプレゼンする機会を設け委員や市民の意見を聴き、時間を置いて審査のためのプレゼンをやる方法が良かった(浜松市方式)

書類審査を厳密に行なった後に、プレゼンを行なう2段階選抜の方がよかった

非公開の面接があるとよかった

プロポーザルは非公開の方がよかった

審査委員会は公開の方がよかった

その他

理由・意見等 記入欄：

## 問8． 評価の視点は適切だったと思いますか？

協働パイロット事業：(1)市民ニーズや社会的課題の解決に資する事業、(2)協働にふさわしい事業、(3)先駆性・創造性、(4)実行性、(5)適正な予算見積り、(6)その他、市民活動の特性を生かせる事業

適切だった

適切ではなかった

理由・意見等 記入欄：

## 問9． 審査委員会の非公開は適切だったと思いますか？

評価視点ごとに点数化し、別室・非公開で当日に審査

適切だった

公開の方がよかった

理由・意見等 記入欄：

## 問10． 審査員の構成は適切だったと思いますか？（はいくつでも）

市民委員(市外含む)3名、行政委員1名

適切だった

法律や経済などの様々な立場の専門家を交えた方がよかった

市外・県外から招いた方がよかった

人数が適切でなかった

一部または全部を公募した方がよかった

行政関係者をもっと入れるべきだった

その他

理由・意見等 記入欄：

問11. 審査結果の公表方法は適切だったと思いますか？

総合得点を公表

適切だった

非公開の方がよかった

もっと細かく公開してほしかった

その他

理由・意見等 記入欄：

自由意見記載欄

団体名	
記入者	

ありがとうございました